

あさくらの 路を行く

〜日田街道、堀川用水、修験道〜

『あさくら』には、日田街道や秋月街道などの街道や英彦山から宝満山に至る峰入りルートのほか、山田堰から三連水車を通る堀川用水や筑後川といったさまざまな「路」があります。周囲の風景を楽しみながらこの「路」をたどり、今に残る当時の面影をたどってはいかがでしょう。

モデルルート

- 第一日目
 - 当所・栗田界限散策
 - 当所神社
 - 多田家住宅
 - 瀧井診療所跡
 - 老松社
- 【昼食】
 - 秋月城下町散策
- 【宿泊】
 - 秋月目鏡橋・秋月城跡
- 第二日目
 - 比良松界限散策
 - 篠崎酒造
 - 居蔵造り町家
 - 厳島神社
- 【昼食】
 - 修験道ゆかりの地を巡る
 - いぶき館・行者杉・行者堂

第二日目



比良松界限散策(朝倉市) MAP C-4
 明治に造られたとみられる居蔵造り町家が建ち並ぶ歴史的景観が見どころです。比良松には、江戸時代後期に創業の老舗の酒蔵メーカー「篠崎」があり、麴・酒造りの伝統文化を見学・試飲するのも楽しみのひとつです。

第二日目



当所・栗田界限散策(筑前町) MAP B-2
 当所神社境内にある「当所神社古墳」は曾我兄弟(12世紀末)の母虎御前の墓との伝承が残っています。「老松社」には菅原道真と吉祥女紅梅が祀られています。当所・栗田界限では中世から戦国時代の歴史に触れることができます。



いぶき館(東峰村) MAP C-7
 開館/09:00~17:00 休館日/毎週火曜日、年末年始
 TEL/0946-72-2232
 「いぶき館」交流棟として復元された建物は、もともと炭鉱王・伊藤伝右衛門が、現在の飯塚市にあった邸宅の一部を宝珠山紙屋に移築して、宝珠山炭坑幹部社員の社交場「炭坑クラブ」として使ったものと伝えられています。



秋月目鏡橋(朝倉市) MAP B-3
 「秋月目鏡橋」は秋月藩8代藩主黒田長舒が長崎の石工を招き造らせた石橋で、完成は文化7年(1810年)9代藩主長韶公のときです。秋月・古処山麓で採れる花崗岩で造られており、その風情は小京都・秋月を代表するものです。県・有形文化財。



行者杉・行者堂(東峰村) MAP B-6
 修験道が盛んだった昔、修験者が英彦山へ峰入りする際に杉の穂を植えたものが杉の巨木群へと成長したものとされています。杉の木立の中には、修験の始祖、役の行者を祀った行者堂や護摩壇などが残され、往時の面影を今に伝えています。



秋月城跡(黒門)(朝倉市) MAP B-3
 鎌倉時代から治めていた秋月氏に代わり黒田福岡藩の支藩の秋月藩が誕生します。城内には、中世山城の古処山城から移築された「黒門」、江戸時代初めに御館奥御殿の御門として造られた「長屋門」があります。

ほお、きれいな夕景ですなあ。

